

皆様のご愛顧に感謝を込めて、営業担当がチョコをお届けに伺います!



情熱羅針盤

ジャパントラストかわら版



FP1サービスの改変について

改変前



改変後(2026/4~)



	改変前	改変後(2026/4~)
航路構成	欧州⇄日本⇄北米の 振り子配船	2航路へ分離 振り子解消
日本への寄港	欧州・北米共にダイレクト	北米向けのみダイレクト継続 ※欧州向けは釜山港等を経由する 日韓フィーダー船を利用

2026年4月より、従来の長大な「北米・欧州 振り子配船」が解消され、それぞれの航路特性に合わせた2つの独立したサービスへと生まれ変わります。これにより、スケジュールの不確実性が取り除かれ、より計画的な海上輸送が可能となります。

メリット

定時性(スケジュール信頼性)の大幅向上

北米・欧州それぞれの航路を独立させることで、一方の港で発生した遅延がもう一方へ波及する連鎖リスクを完全に切り離します。特に遅延が深刻だった北米便においては、往復航路(シャトル配船)化により到着スケジュールの精度が劇的に向上。より正確で計画的な海上輸送を実現します。

注意点

欧州向けリードタイムの長期化

日本～欧州間の直行便が休止となります。今後は「トランシップ運用」へと切り替わります。積み替えが発生するため、従来よりも輸送日数を要する(Lead Timeが伸びる)点にご留意ください。欧州向けのお荷物に関しては、従来よりも数日程度の余裕を持った出荷計画をご検討いただけますようお願い申し上げます。

ジャパントラストにおまかせください!

納期の変動を見越し、お客様の物流管理をサポートします

直行便の休止は一見リスクに見えますが、事前のシミュレーションで十分にカバー可能です。弊社では、単なるスペース確保だけでなく、お急ぎの場合の「代替ルート提案」など、お客様のビジネスを止めないための伴走サポートを行っております。

輸送スケジュールの試算・ご相談は、ぜひ各営業担当までお声がけください!